

GIGAスクール構想と本市の取組について

2025.6.10

令和7年度第1回仙台市GIGAスクール推進協議会



仙台市教育委員会

1. GIGAスクール構想と本市の取り組み
2. 仙台市学校教育情報化推進計画の進捗・評価
3. 今後の主な取り組みについて

1. GIGAスクール構想と本市の取り組み

(1) GIGAスクール構想

GIGAスクール構想は、1人1台端末や高速大容量の通信ネットワーク等の学校ICT環境を整備・活用することによって、教育の質を向上させ、全ての子供たちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現することを目的としています。(文部科学省)

(2) 本市の対応

仙台市では、令和2年度に1人1台端末と学習用ネットワーク、教育用アカウントを整備し、令和3年度から本格的な1人1台端末等を活用した授業を展開してきました。

1. GIGAスクール構想と本市の取り組み

(3) 仙台市学校教育情報化推進計画

令和5年3月に、「仙台市学校教育情報化推進計画(令和5～9年度)」を策定し、本市学校教育の情報化を計画的に推進しています。

基本理念

「これからの社会を、たくましく生き抜く力を育む」
～子どもたちが主体的に学び取るために～

- 基本方針1 児童生徒がICTを適切に使いこなし、生涯学び続けるための資質・能力の育成
- 基本方針2 教員のICT活用指導力を高めるための支援体制の充実
- 基本方針3 ICTを活用するための環境整備
- 基本方針4 学校情報化の推進とICT活用の推進体制構築

1. GIGAスクール構想と本市の取り組み

(4) 行動計画

計画の推進に向けて、教育委員会と学校が当年度に取り組むべき内容を、各年度の「行動計画」として策定し、校長会等で方針を共有している。

令和7年度行動計画(重点項目)

基本方針1

- 端末を効果的に活用した授業事例の配信
- 授業事例を参考にした実践

基本方針3

- ネットワークのモニタリング・課題把握
- 教員・児童生徒による学習履歴活用の推進

基本方針2

- 教員研修の充実
- 生成AI利活用促進によるスキル向上
- 校内研修の充実

基本方針4

- Webページによる家庭への周知
- 保護者会等を活用した取組周知

○教育委員会の取組 ●学校の取組 5

1. GIGAスクール構想と本市の取り組み

(5)これまでの主な取り組み

基本方針1 児童生徒がICTを適切に使いこなし、生涯学び続けるための資質・能力の育成

- ☑端末等を活用した授業づくり
- ☑学習者支援ツールの導入・活用
- ☑デジタルドリルの導入・活用
- ☑プログラミング教育モデル校

基本方針2 教員のICT活用指導力を高めるための支援体制の充実

- ☑端末・ソフトウェア等研修
- ☑セキュリティ研修
- ☑校長研修
- ☑推進担当者研修
- ☑ICT支援員の配置
- ☑教員同士の学びあい事業(GIGAコム)の実施

基本方針3 ICTを活用するための環境整備

- ☑1人1台端末の整備
- ☑ネットワークの整備・強化
- ☑大型提示装置の整備
- ☑体育館へのWi-Fi整備
- ☑校務支援システムのダッシュボード機能導入

基本方針4 学校情報化の推進とICT活用の推進体制構築

- ☑次期校務支援システム等の検討
- ☑自動集計ソフトの導入・活用
- ☑全校共通の保護者連絡ツールの導入
- ☑仙台市GIGAスクール協議会

2. 仙台市学校教育情報化推進計画の進捗・評価

(1) 児童生徒の情報活用能力に係る評価指標

児童生徒の情報活用能力の状況	R4	R5	R6	R9(目標値)
A.活動スキル	76.0%	76.5%	78.0%	90%
B.探究スキル	76.1%	76.6%	77.7%	90%
C.プログラミング	63.9%	64.5%	74.7%	90%
D.情報モラル	85.7%	86.2%	87.7%	100%

※「C.プログラミング」は、R6年度よりアンケートに例示を加えるなど、児童生徒がイメージしやすい内容となるよう見直している。

教科横断的な学び プログラミング教育	R4	R5	R6	R9(目標値)
小学校	89.0%	92.4%	97.5%	100%
中学校	81.3%	84.4%	96.9%	100%

2. 仙台市学校教育情報化推進計画の進捗・評価

(2) 教員のICT活用指導力、その他の評価指標

教員のICT活用指導力の状況	R4	R5	R6	R9(目標値)
A.教材研究・指導の準備・評価、校務などにICTを活用する能力	85.8%	85.7%	86.7%	90%
B.授業にICTを活用して指導する能力	71.6%	74.7%	77.0%	90%
C.児童生徒のICT活用を指導する能力	76.9%	79.1%	80.6%	90%
D.情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力	88.6%	88.2%	88.2%	90%

環境整備の効果状況	R4	R5	R6	R9(目標値)
児童生徒の指導等に教育データを利活用している学校の割合	40.1%	90.1%	83.6%	100%

※R6年度より、新たに導入した校務支援システムのダッシュボード機能の利活用も調査対象としている。

市の取組についての理解	R4	R5	R6	R9(目標値)
市の取り組みを知っている保護者の割合	84.3%	80.1%	94.1%	100%

2. 仙台市学校教育情報化推進計画の進捗・評価

(3) 令和7年度行動計画 場面ごとの端末活用目標

小学校・中学校	R6 現状	R7 市目標	国 KPI
① 児童生徒が自分で調べる場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小86.5%	95%	100% (R8)
	中81.3%	90%	
② 児童生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小70.4%	75%	80% (R8)
	中56.3%	70%	
③ 教職員と児童生徒がやりとりする場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小76.2%	80%	80% (R8)
	中51.6%	65%	
④ 児童生徒同士がやりとりする場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小60.2%	70%	80% (R8)
	中34.4%	55%	
⑤ 児童生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小71.2%	75%	80% (R8)
	中48.4%	65%	

※文部科学省「教育DXに係る当面のKPI」を参考に策定

※高等学校等は、学校ごとに目標を設定

3. 今後の主な取り組みについて

(1) 今後の主な取り組み・事業

基本方針1 児童生徒がICTを適切に使いこなし、生涯学び続けるための資質・能力の育成

□ICTを効果的に活用するモデル校的な取り組みの推進 □生成AI等の学習利用

□ICTの活用による不登校支援事業の充実

基本方針2 教員のICT活用指導力を高めるための支援体制の充実

□ICT活用指導力を高めるための教員研修の充実 □生成AIの研修充実及び校務利用の推進

基本方針3 ICTを活用するための環境整備

□1人1台端末の更新 □大型提示装置の更新

□校務支援システムやデジタルドリル等の教育データ利活用

基本方針4 学校情報化の推進とICT活用の推進体制構築

□校務支援システムの更新(次世代校務DX環境の整備) □高校入試のデジタル化

□仙台市GIGAスクール協議会